

監査の結果に基づく措置状況について

普通会計に係る監査の結果に基づく措置状況について、次のとおり新潟県知事、新潟県教育委員会及び新潟県公安委員会から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定によりその内容を公表する。

平成26年2月28日

新潟県監査委員 野 上 信 子

新潟県監査委員 小 林 林 一

新潟県監査委員 桜 井 甚 一

新潟県監査委員 石 上 和 男

監査の種別	平成23年度会計 定期 監査	
部局名	監査の結果	措置の内容
公安委員会	<p>職員が平成23年4月10日公用車を停車する際、ブレーキ操作不十分のまま降車したため、前方停止車両に追突し、相手方に1,812,440円（うち県費支出額48,626円）の損害賠償をしたものがあった。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【新潟北警察署】</p>	<p>警察本部においては、公務中の交通事故を防止するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種会議において交通事故防止について指示するとともに、発生状況の情報提供等を実施 ○ 交通事故多発時には、応急的な注意喚起を実施 ○ 監察官や技能指導官等が、警察学校における各種専科や研修等の機会を捉えた指導・教養を実施 ○ 交通事故防止を目的とした巡回指導を実施するとともに、事故の発生状況、分析結果及びDVD視聴覚教材等を教養資料として発出する等、安全運転意識の醸成に努めました。 <p>また、運転指導体制の確立と中間層世代の運転担当者の養成を目的とした自動車運転訓練指導者研修や大型・中型車両の安全運転に必要な知識を持った指導者を養成するための大型・中型自動車運転訓練指導者研修を実施、公用車事故の当事者となった職員を対象に、安全運転意識の向上と交通事故根絶意識の浸透を目的とした交通事故再発防止特別研修を実施する等、引き続き職員の安全運転の徹底に努めてまいります。</p>
	<p>職員が平成23年9月1日公用車を運転中、ブレーキを踏み損ねたことにより、交差点で信号待ちしていた相手車両に玉突き追突し、相手方に1,361,192円（うち県費支出額1,210,035円）の損害賠償をしたほか、公用車の修理費として49,287円支出したものがあつた。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【長岡警察署】</p>	

監査の種別	平成24年度会計 定期 監査	
部局名	監査の結果	措置の内容
総務管理部	<p>私立高等学校振興補助金に係る変更支出負担行為決議書について、支出負担行為担当者の決裁がされていなかった。</p> <p>財務規則に基づく適正な事務処理を行われたい。</p> <p style="text-align: right;">【文書私学課】</p>	<p>指摘事項を踏まえ、財務規則に基づく適正な事務を行うとともに、今後の再発防止に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【大学・私学振興課】</p>
	<p>平成24年9月から平成25年3月までの法人二税の確定申告による中間納付額の還付において、還付加算金の計算に誤りがあり、1,004法人に対して合計2,030,000円の還付不足額を発生させたものがあつた。</p> <p>税の信頼性及び公正性を損なうことのないよう、適正な事務処理を徹底されたい。</p> <p style="text-align: right;">【税務課】</p>	

福祉保健部	<p>住宅新築資金等貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分307件12,940,998円が未納となっていた。 件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【福祉保健課】</p>	<p>県の債権総額14,180,159円について分割納入方式により償還させることとしておりますが、平成25年10月31日までの納入額は13件546,595円となっております。 今後も市町村と連携を図り、債務者に加え、保証人等にも連絡をとりながら、未納額の早期収納に努めてまいります。</p>
	<p>母子寡婦福祉資金貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分19,231件110,659,404円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【児童家庭課】</p>	<p>地域振興局健康福祉（環境）部を通じた償還指導により、納入の促進を図った結果、平成25年10月31日までの納入額は1,087件6,338,084円となっております。 未納者の状況把握に努め、個々の状況に応じた早期の償還指導を行うことにより、未納額の早期収納に努めてまいります。</p>
	<p>児童扶養手当返納金収入について、決算日現在、過年度調定分356件8,806,850円が未納となっていた。 金額が増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【児童家庭課】</p>	<p>本庁及び地域振興局健康福祉（環境）部において償還指導を実施しており、平成25年10月31日までに26件108,000円が納入済みです。 今後も市町村と連携を図り、個々の状況に応じた償還指導により未納額の早期収納に努めてまいります。</p>
	<p>児童家庭費負担金収入について、平成24年12月31日現在、過年度調定分226件1,073,070円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【中央福祉相談センター】</p>	<p>児童家庭費負担金の未納については、対象ケースの問題点を把握したうえで、納入促進マニュアル等の活用により未納対策を検討し、電話や文書による納入の督促・戸別訪問等を計画的に行い、未納額の早期収納に努めてまいります。 平成25年10月31日現在、平成24年度過年度調定未納額 195件 838,940円</p>
	<p>コロニーにいがた白岩の里使用料について、平成24年12月31日現在、過年度調定分92件3,014,438円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【コロニーにいがた白岩の里】</p>	<p>毎月1回の督促を原則とし、個別の状況に応じた取組を行い、未納額の早期収納に努めてまいります。 平成25年10月31日現在、平成24年度過年度調定未納額 60件 1,982,734円</p>

産業労働観光部	<p>商工会議所連携強化補助金について、補助目的、補助対象経費、補助基準額及び補助率等を明らかにするための補助金交付要綱が作成されていなかった。</p> <p>昭和54年4月2日付け財内第24号の総務部長通知に基づき、補助金交付要綱を作成されたい。</p> <p style="text-align: right;">【産業政策課】</p>	<p>補助金交付要綱を作成いたしました。</p>
	<p>設備合理化資金貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分39件16,435,148円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【商業振興課】</p>	<p>債務者や連帯保証人に対して督促を行っており、平成25年11月30日までに2件75,000円が納入済みです。</p> <p>今後、債務者等の状況に応じた計画返済など債務者等と十分協議を行い、未納額の圧縮に努めてまいります。</p>
	<p>中小企業支援資金貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分108件903,046,998円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【商業振興課】</p>	<p>未納額が多額となっている債務者については、計画的な償還を指導するなど、償還能力に応じた債権回収に努めており、平成25年11月30日までに18件3,504,000円が納入済みです。</p> <p>今後とも、債務者等と十分協議を行い、未納額の圧縮に努めてまいります。</p>
農林水産部	<p>林業改善資金貸付事業収入について、決算日現在、過年度調定分46件57,778,042円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【経営普及課】</p>	<p>債務者や連帯保証人に対して督促を行うとともに、償還能力に応じた計画的な分割納入を指導するなど、債権回収に努めており、平成25年10月末までに320,000円が納入済みです。</p> <p>今後とも、債務者等と十分協議を行うとともに、権利放棄の基準に該当する案件があるか判断しながら、収納促進に努めてまいります。</p>
	<p>農林水産費貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分10件15,356,514円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【経営普及課】</p>	<p>債務者や連帯保証人に対して督促を行うとともに、償還能力に応じた計画的な分割納入を指導するなど、債権回収に努めており、平成25年10月末までに376,000円が納入済みです。</p> <p>今後とも、債務者等と十分協議を行うとともに、権利放棄の基準に該当する案件があるか判断しながら、収納促進に努めてまいります。</p>

	<p>農業関係雇用創出基金事業の委託料返還請求に係る過年度収入について、決算日現在、過年度調定分14件18,951,653円が未納となっていた。未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【経営普及課】</p>	<p>返還請求先に対して督促を行っておりますが、相手方の経営状況の問題もあり納入が図られておりません。引き続き、返還請求先と十分協議を行い、収納促進に努めてまいります。</p>
	<p>越路丸による高層魚礁の転倒原因調査において、操船を誤り、自走式水中テレビ装置に大きな損傷を与えた。平成21年度にも同物品を損傷していることから、今後このようなことが二度と生じないよう関係職員の注意を喚起するとともに、再発防止に向けた対策を講じられたい。</p> <p style="text-align: center;">【水産海洋研究所】</p>	<p>所内に「越路丸事故防止対策委員会」を設置し、事故発生時の検証を行うとともに再発防止に向けた対応マニュアルを策定し、関係職員への注意喚起を行っています。</p>
<p>新発田地域振興局</p>	<p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、決算日現在、過年度調定分64件1,022,343円が未納となっていた。未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後も家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行ってまいります。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより、未納額の早期収納と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>また、債権の発生防止のため、保護開始時に収入申告義務についての周知を徹底し、継続中の世帯に対しても収入申告義務があることを、年に1回以上、再度周知するよう各担当者に指示しております。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は7件70,000円で、時効完成により不納欠損処理を行ったものは32件630,718円です。</p>

	<p>職員が平成24年7月6日公用車を運転中、方向転換するため河川堤防に進入した際に路肩から転落して、公用車を廃棄処分としたものが1件あった。また、公務中における職員の交通事故が3件あり、相手方に損害賠償として122,253円支出したほか、公用車の修理費等として813,224円支出したものがあった。</p> <p>安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【農業振興部】</p>	<p>全職員に対して、直ちに交通事故防止の注意喚起を行うとともに、部課長会議を通じた交通安全の徹底並びに事故を教訓とする解説文書の配布及び掲示等により安全運転意識の醸成を図りました。</p> <p>さらに、電子メールによる出張時の「一声かけ運動」や「職員のヒヤリ・ハット体験」の定期配信、公用車の日常点検・タイヤ交換講習会の実施及び安全運転・チャレンジ100への参加とともに、損保会社の交通安全アドバイザーによる運転者セミナー及び安全運転に関するDVDによる安全運転教育を繰り返し実施しているところであり、引き続き職員の安全運転の徹底に努めてまいります。</p>
新潟地域振興局	<p>う蝕予防事業補助金について、支出負担行為の決定をせずに補助金交付決定していた。</p> <p>財務規則に基づいた事務手続を行われたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉部】</p>	<p>速やかに支出負担行為を行いました。</p> <p>今後は、事業担当者が支出負担行為決議書を作成し、決裁後交付決定通知と支出負担行為の確定を行い、適正な事務処理に努めてまいります。</p>
	<p>職員が平成24年4月20日公用車を運転中、車道進入の際に左後方の安全確認を怠ったため、後方から直進してきた車両に衝突したなどの交通事故が3件あり、相手方に484,155円の損害賠償をしたほか、公用車の修理費として635,624円支出したものがあった。</p> <p>安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【地域整備部】</p>	<p>職員に対して安全運転への意識啓発を図るため、安全運転講習会を実施しました。</p> <p>今後も、交通事故及び交通違反の防止についての注意喚起を図り、再発防止に努めてまいります。</p>
	<p>電話設置工事、印刷製本料及び新潟県林業関係補助金（県単林道事業）に係る執行について、支出事務を怠ったため、会計年度所属区分を超えて支出したものがあった。</p> <p>予算の管理及び会計年度所属区分の確認を徹底されたい。</p> <p style="text-align: center;">【津川地区振興事務所】</p>	<p>発注伝票の確実な作成、支出・出納審査の複数チェック及び事業担当と予算担当の定期的な情報共有など、所属内における内部けん制体制を一層強化し、適正な会計処理及び予算執行管理の徹底に努めてまいります。</p>

<p>三条地域振興局</p>	<p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、平成24年11月30日現在、過年度調定分110件10,146,270円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後も家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行ってまいります。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより、未納額の早期収納と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>また、債権の発生防止のため、保護開始時に収入申告義務についての周知を徹底し、継続中の世帯に対しても収入申告義務があることを、年に1回以上、再度周知するよう各担当者に指示しております。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は1件55,330円です。</p>
	<p>平成22年度から平成24年度までの河川占用許可における手続等で、担当職員が事務処理を怠ったため河川占用料で多額の調定未了を生じさせたほか、決裁権者の決裁を受けずに収入調定をしたもの、収入調定をしたが過徴収となって相手方に返還する必要性が生じたもの、提出された許可申請書を紛失した可能性のあるものが判明するなど不適切な事務処理がされていた。</p> <p>河川占用許可手続等でこうした不適切な事務処理が起きたこと、また未然に防止できなかったことは、行政に対する県民の信頼を大きく損なう極めて憂慮すべき事態である。</p> <p>再発防止のため管理監督者の業務管理を徹底させるとともに、内部牽制が機能するよう適正な事務処理を行い、住民の信頼回復に取り組まれたい。</p> <p style="text-align: center;">【地域整備部】</p>	<p>再発防止を図るため、業務の進行管理について再発防止対応方針を作成し、平成25年4月末から事務処理の改善を図りました。</p> <p>また、業務の進行管理についても申請書類等の收受方法を見直しのうえ、一連の処理状況を常時確認できる事務処理整理表を作成し、管理監督者及び行政係員が閲覧可能な庶務課専用ドライブに保存し、内部牽制機能の強化も図りました。</p> <p>今後も、適正な事務処理を心掛け、県民の信頼回復が図られるよう取り組みます。</p>
<p>長岡地域振興局</p>	<p>動物愛護センターにおいて、動物引取料4,890円について収入証紙で徴収すべきところ、現金で預かったうえ、申請書類とともに亡失していた。</p> <p>今後は収入証紙条例施行規則に基づいた証紙での徴収を徹底するとともに、再発防止に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>今後は、収入証紙条例施行規則に基づき、適正な事務処理に努めてまいります。</p> <p>併せて、証紙が添付された申請書受領の際には、動物愛護センターからの送付状と原本の照合を徹底するとともに、受付台帳による管理により再発防止に努めてまいります。</p>

<p>児童家庭費負担金収入について、決算日現在、過年度調定分458件4,537,520円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>未収金対策会議等において、対象者の家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、未納額の早期収納に努めてまいります。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は17件128,730円です。</p>
<p>生活保護費返還金（生活保護法第63条）収入について、決算日現在、過年度調定分1件1,040,000円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後も家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行ってまいります。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより、未納額の早期収納と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>また、債権の発生防止のため、保護開始時に収入申告義務についての周知を徹底し、継続中の世帯に対しても収入申告義務があることを、年に1回以上、再度周知するよう各担当者に指示しております。</p>
<p>県が管理する道路において、橋梁上部からの雪塊が走行中の車両に落下し損傷するなどの事故が12件発生し、相手方に合計1,785,153円の損害賠償をしたものがあった。</p> <p>施設の管理に万全を期されたい。</p> <p style="text-align: center;">【地域整備部】</p>	<p>引き続き、道路パトロールを強化し、また関係業界（建設業協会・タクシー業界・バス運行会社等）の協力を仰ぎながら、道路の危険予想箇所の早期発見及び情報収集に努めてまいります。</p> <p>また、道路パトロール委託業者及び除雪委託業者等に入念な巡回・パトロールを指示し、管理瑕疵が発生することがないように、道路施設の安全な管理に万全を期していきます。</p>
<p>南魚沼地域振興局</p>	<p>児童家庭費負担金収入について、平成24年11月30日現在、過年度調定分286件3,951,924円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>

	<p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、平成24年11月30日現在、過年度調定分4件3,675,000円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後も家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行ってまいります。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより、未納額の早期収納と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>また、債権の発生防止のため、保護開始時に収入申告義務についての周知を徹底し、継続中の世帯に対しても収入申告義務があることを、年に1回以上、再度周知するよう各担当者に指示しております。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は3件200,000円です。</p>
	<p>障害者福祉費負担金収入（児童福祉施設）について、平成24年11月30日現在、過年度調定分63件1,465,500円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>未収金対策会議等において、対象者の家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、未納額の早期収納に努めてまいります。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は4件11,700円です。</p>
十日町地域振興局	<p>県が管理する道路において、スノーシェッド出口上部の雪塊が落下し走行中の車両が損傷するなどの事故が15件発生し、相手方に合計1,115,069円の損害賠償をしたものがあった。</p> <p>施設の管理に万全を期されたい。</p> <p style="text-align: center;">【地域整備部】</p>	<p>パトロール等を強化して、再発防止に一層努めると共に、迅速な維持・補修を行い、安全安心な道路環境の確保に努めてまいります。</p>

上越地域振興局	<p>児童家庭費負担金収入について、決算日現在、過年度調定分604件4,054,570円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>未収金対策会議等において、対象者の家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、未納額の早期収納に努めてまいります。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は12件103,000円です。</p>
	<p align="center">【健康福祉環境部】</p> <p>障害福祉費負担金（児童福祉施設）収入について、決算日現在、過年度調定分100件2,618,700円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>未収金対策会議等において、対象者の家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、未納額の早期収納に努めてまいります。</p>
	<p align="center">【健康福祉環境部】</p> <p>職員が平成24年4月9日公用車を運転中、安全確認を怠り交差点に進入したため、右側から進行してきた車両と衝突したなどの交通事故が2件あり、相手方に726,224円の損害賠償をしたほか、公用車の修理費として596,536円支出したものがあつた。</p> <p>安全運転の徹底に努められたい。</p>	<p>安全運転を徹底させるため、交通安全講習会等を活用して、安全運転意識の継続と安全運転の定着に取り組んでおります。</p>
佐渡地域振興局	<p align="center">【地域整備部】</p> <p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、平成24年12月31日現在、過年度調定分94件2,730,000円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後も家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行ってまいります。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があつた際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより、未納額の早期収納と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>また、債権の発生防止のため、保護開始時に収入申告義務についての周知を徹底し、継続中の世帯に対しても収入申告義務があることを、年に1回以上、再度周知するよう各担当者に指示しております。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成25年10月31日までの納入額は5件100,000円です。</p>
	【健康福祉環境部】	

<p>教育委員会</p>	<p>新潟県奨学金貸付金等収入について、決算日現在、過年度調定分1,256件58,040,551円が未納となっていた。件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期回収に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【高等学校教育課】</p>	<p>催告等の結果、平成25年11月15日現在44件2,115,200円の納入があり、未納額は1,212件55,925,351円となっています。</p> <p>新潟県財務規則に基づく所定の督促とともに、奨学金管理システムを活用しながら本人及び連帯保証人等に対して文書及び電話による催告を強化し、今後とも未納額の早期回収に努めてまいります。</p>
<p>公安委員会</p>	<p>公務中における職員の交通事故が13件あり、相手方に665,594円の損害賠償（うち県費支出額551,149円）をしたほか、公用車の修理費として519,424円支出したものがあつた。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【警察本部】</p> <p>職員が平成24年2月9日公用車を運転中、圧雪道路において不適切なブレーキ操作により対向車線にはみ出して対向車と衝突し、相手方に1,270,025円（うち県費支出額385,158円）の損害賠償をしたほか、警察本部自動車整備工場で公用車を修理したものがあつた。</p> <p>また、このほかにも公務中における職員の交通事故で公用車修理費として35,007円支出したものがあつた。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【江南警察署】</p> <p>職員が平成24年5月2日公用車を運転中、道路左側に停めてあつた農業用トラクターの発見が遅れて衝突し、相手方に3,917,762円の損害賠償をしたほか、公用車の修理費として222,757円支出したものがあつた。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【西蒲警察署】</p> <p>職員が平成24年6月15日公用車を運転中、前方不注視により民家の門柱に衝突し、公用車を1台廃棄処分することとしたほか、歩道に設置された視線誘導標を損傷し、相手方に24,150円の損害賠償をしたものがあつた。</p> <p>また、このほかにも公務中の職員の交通事故で相手方に5,323円の損害賠償をしたものがあつた。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【長岡警察署】</p>	<p>警察本部においては、公務中の交通事故を防止するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種会議において交通事故防止について指示するとともに、発生状況の情報提供等を実施 ○ 交通事故多発時には、応急的な注意喚起を実施 ○ 監察官や技能指導官等が、警察学校における各種専科や研修等の機会を捉えた指導・教養を実施 ○ 交通事故防止を目的とした巡回指導を実施するとともに、事故の発生状況、分析結果及びDVD視聴覚教材等を教養資料として発出する等、安全運転意識の醸成に努めました。 <p>また、運転指導体制の確立と中間層世代の運転担当者の養成を目的とした自動車運転訓練指導者研修や大型・中型車両の安全運転に必要な知識を持った指導者を養成するための大型・中型自動車運転訓練指導者研修を実施、公用車事故の当事者となった職員を対象に、安全運転意識の向上と交通事故根絶意識の浸透を目的とした交通事故再発防止特別研修を実施する等、引き続き職員の安全運転の徹底に努めてまいります。</p>